

①原則として世帯主の氏名を記入してください。

②世帯主以外が窓口に来た場合は、理由と関係性を理由欄に記入してください。

※添付書類も含め全て整った時点で最後に記入してください。

別紙様式第1号

被災者自立生活再建支援補助金申請明細書

令和 6年 6月 6日

申請者氏名 ① 静岡 太郎 または ② 静岡 花子

交付番号 第

・世帯主以外の方が申請する場合はその理由

(例) 世帯主の静岡太郎が仕事のため、妻の静岡花子が申請する。

・補助金の振込みについての口座登録をお願いします。

I 被災時の世帯の状況について記入して下さい

① 単数世帯、複数世帯の別を○で囲んでください (単数 ・ 複数)

② 世帯主の氏名

静岡 太郎

よみがな

しづおか たろう

③ 被災した住宅の住所

〒 420-8602

静岡市葵区追手町5番1号

※り災証明書の「世帯主氏名」、「被災住家の所在地」を記入してください。

II 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい

※郵便物が受け取れる住所を記入してください。
親族等の家に避難している場合は、○○様方まで記入。

現 在 の 住 所

〒 422-8550

静岡市駿河区南八幡町10番40号 清水様方

電 話 番 号

090 (1234) 5678

※日中連絡がとれる電話番号を記入してください。

III 世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
静岡銀行	本店営業部	<input checked="" type="radio"/> 普通・当座・その他	1234567

※「I-②世帯主の氏名」で記入した世帯主の口座情報を記入してください。

IV 住宅の被害状況を○で囲んで下さい (被災日: 令和 6年 5月 5日)

被害状況

全壊・半壊解体・敷地被害解体・
大規模半壊・中規模半壊・
長期避難)

半壊解体・敷地被害解体の場合はその理由:

(例) 修理費用が高額のため

※り災証明書の「住家の被害の程度」に丸をしてください。

※り災証明書の「住家の被害の程度」から該当する区分を選んでください。

V

(1) 申請する基礎支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入してください。
(初めて申請される方は必ず記入してください。2回目以降は、特に必要がない限り空欄のままで結構です。)

区分	今回申請(A)		受給済(B)		備考(添付書面等)
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯	
全壊	100万円	75万円			住民票 預金通帳の写し り災証明書 その他()
解体(半壊・敷地被害)	100万円	75万円			
長期避難	100万円	75万円			
大規模半壊	50万円	37.5万円	50万円	37.5万円	申請額(A-B) : 100 万円

※同時に加算支援金を申請する場合は、住宅の再建方法を選んでください。

(2) 申請する加算支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入してください。
※ 中規模半壊世帯の場合は、下段の金額を選択してください。

区分	今回申請(C)		受給済(D)		備考(添付書面等)
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯	
建設・購入	200万円 100万円	150万円 75万円			契約書の写し その他()
補修	100万円 50万円	75万円 37.5万円			中規模半壊世帯の場合は上記に加えて下記を添付
賃貸住宅 ※公営住宅入居者除く	50万円 25万円	37.5万円 18.75万円	50万円 25万円	37.5万円 18.75万円	住民票 預金通帳の写し り災証明書
					申請額(C-D) : 200 万円

(注1) 備考欄の添付書面は、該当するものを○で囲んで(その他の場合は書面名も記入して)ください。
(注2) それぞれの支援金について、複数の「区分」に該当する場合は、それらのうちの高いほうの額が最終的な支給額になります。既に受給した支援金がある場合は受給済額との差額を「申請額」の欄に記入してください。